

令和5年第2回定例会
議案説明資料

提出課：会計課

議案番号	29	令和5年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	10 総務費	項	5 総務管理費	目	4 会計管理費	
事業番号	7	事業名	会計管理費(一般)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,817	27,905	()	()	()	()	27,905
事業内容の説明			経費内訳			
<p>地方自治法第170条に基づく会計管理者の職務権限である会計事務のうち、現金、有価証券の出納保管及び記録管理等に要する経費である。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派出窓口廃止に伴い自動釣銭機付きレジスター導入 <p>収納業務を管理し、確実な金銭授受に努め、省力化を図る。同様に、各支所総合窓口室にも導入し、統一した収納管理を行う。(各支所費にて予算措置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補填金による適正な公金管理 <p>各所の収納において、万一、過少収納が生じた場合の適正な取扱いを整理し、事務処理の統一を図り、過少収納時補填金として支出すべく不測の事態に備える。</p>			<p>給料 12,050千円</p> <p>職員手当等 7,411千円</p> <p>共済費 3,832千円</p> <p>役務費 2,682千円</p> <p> 公金事務取扱手数料 2,677千円</p> <p> 証明発行手数料等 5千円</p> <p>委託料 44千円</p> <p> 自動釣銭機付きレジスター保守委託料 11千円 × 4か月</p> <p>備品購入費 1,876千円</p> <p> 自動釣銭機付きレジスター 1台</p> <p>補償補填及び賠償金 10千円</p> <p> 過少収納時補填金</p>			